

# ゆめの懸け橋



いつの間にか、セミの声がスズムシの声に変わり、季節はどんどんと秋に近づいてきましたが、いかがお過ごしでしょうか？



## 夏まつり



ゴメス・鳥谷によるコント



兄弟船



高原列車は行く



スイカ割り

## 敬老会



二人羽織



にんにん体操

歌謡ショー



## リハビリ通信

今回、当施設で実施している集団リハビリテーションでのおやつ作りを紹介します。



## ★おやつ作りでは★

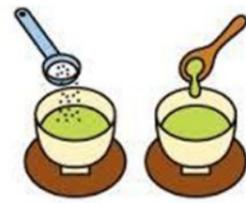
おやつ作りでは、各作業を分担し  
集団で協力して行うことで、集中  
力の向上、他者との交流にもつな  
がり協調性も養われ、手先の機能  
維持・改善のリハビリテーション  
の効果もあります。また毎回テー  
マをきめて、季節感も味わって頂  
いています。

利用者様自身で作られたおやつを食べて、皆様『美味しいわあ！』と喜んで頂く事ができました。



手作りのゼリーや果物を、一口の大きさに切って頂く方や、器に同じ量ずつ分ける方など、利用者様それぞれに役割を分担し、作って頂きました。

# 栄養科の豆知識

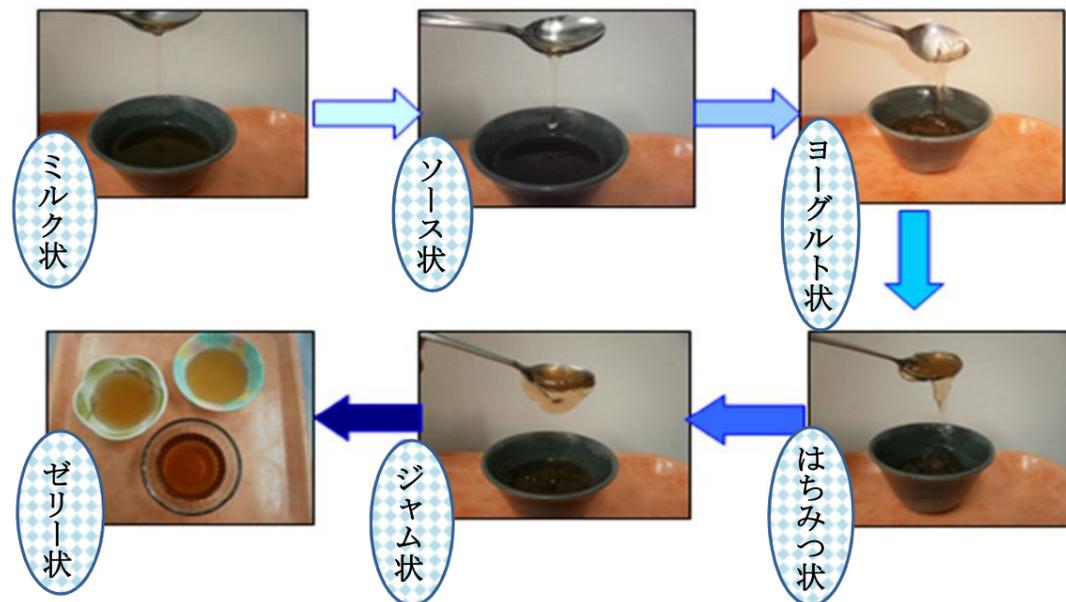


## 水分のとろみについて



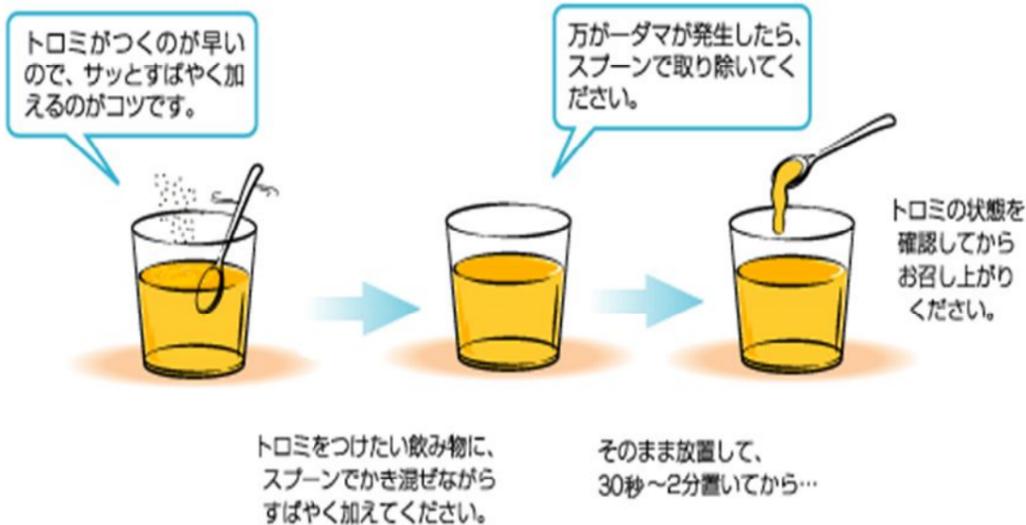
人は、脳血管障害による麻痺・神経疾患・筋疾患などの病気や加齢による筋力低下などが原因で、食べ物・飲み物がうまく飲み込めなくなることがあります。その際に、「とろみ剤」を使うことで口の中で食べ物・飲み物がまとまりやすく、とろみによりゆっくりと喉へと送り込むことができます。とろみ剤を使うことで誤嚥（むせ）をしにくくなり、肺炎（誤嚥性肺炎）を予防することができます。とろみの程度も人それぞれ状態によって異なるため、正しい評価を受けることが重要となります。

### 【当施設のとろみの強さ(6段階に分類)】



### 【一般的な使用方法】

(安全のためとろみ剤をご使用の際は、必ず医療機関の専門家にご相談下さい)



★お茶や水はとろみが付きやすいですが、含有する栄養成分によって多少とろみが付きにくいものもあります。

## 介護のワンポイントアドバイス

～徘徊について～

### 認知症とは

認知症とは、いったん発達した知的能力がさまざまな原因で持続的に低下した状態で、生活するうえで支障が出ている状態のことを指します。認知症にはいろいろな症状がありますが、今回は認知症による徘徊の原因と対応について お話します。

### 認知症による徘徊とは

認知症の症状の1つに徘徊があります。これは家の中はもちろん、外を1人で歩きまわるといふ行動です。周りから見ると、意味もなく歩き回っているように見えるかもしれませんが、しかし本人は、ちゃんと目的を持って歩いている場合が多いです。

### 徘徊が起こる原因

家の中で歩き回るといふのは、部屋がわからなくなって部屋を探している。外に出かけてしまうのは、今いる所が自分の家ではないと感じ、落ち着かなくて 外へ出てしまう、また自分の家を探しに出かけてしまうということが多いのです。ただ、最初は目的があっても、探している途中で何を探しているのかを忘れて、ただ歩き続けるという場合もあります。

### 徘徊の対応のための基本的な心構え

徘徊が見られても、「じっとして」「勝手に出ていかないで」「何度いったらわかるの」などと怒らないようにしましょう。行動を制限することで不安やストレスを招き、症状を悪化させるかもしれません。目的のある解決可能な理由にある徘徊であれば、それに対応する。例えば、家に帰ると言っている人に「あなたの家はここですよ」といくら言っても意味がありません。

「家に帰る」と言い出した時には、無理に止めずに一度本人の気持ちを受け入れ、不安を和らげる声かけをし安心感をあたえる。つきそう時間を長くもち、話を聞き一緒に歩く事もよいでしょう。

## 入所者募集中!

施設の部屋に若干の空きがあります!

入所・通所のご相談は支援相談員までお気軽にご相談下さい!

ご見学もお待ちしています!

次回は平成28年12月に発行を予定しています。介護の事なら何でも気軽にご相談下さい!!

介護老人保健施設 伊賀ゆめが丘

TEL 0595-21-7322

Eメール rouyume@ict.ne.jp

FAX 0595-21-7325